



■発信元
緩和ケアセンター
■発行責任者
院長 吉田茂昭
■連絡先
青森県立中央病院 緩和ケアセンター
(電話)017-726-8344

Vol. 12

2016年3月16日発行

緩和ケア満足度調査のご報告

緩和ケアセンターでは、今年度がん患者と家族のQOLの質向上を目標に入院患者を対象にアンケート調査を実施しましたので、ご報告致します。

調査期間：平成 27 年 8 月 12 日～10 月 23 日の内の 19 日間

調査対象：対象診療科（外科・消化器内科・耳鼻咽喉科頭頸部外科・泌尿器科・血液内科
呼吸器内科・呼吸器外科・婦人科）に入院したがん患者 222 名(回収率 60%)

緩和ケアに関する患者の理解度

有効回答数 222 の内、「緩和ケアの説明を受けたことがない」と回答した患者は全体の 76%を占めていました。また、「緩和ケアの意味を知っている」と回答した患者は 3 割程度と低く、8 割の方が「治療前」または「治療開始後」に緩和ケアに関する説明を希望していました。

今後、入院時のオリエンテーションやニュースレター等の広報を通じて患者とご家族に緩和ケアについて説明することを検討しております。皆様方にもがんと診断されたときや治療開始前に、緩和ケアに関する説明をさせていただきますのでご協力の程よろしくお願い申し上げます。

身体や気持ちのつらさへの対応と医師・看護師に望むこと

患者は、身体や気持ちのつらさへの対応について 9 割が満足していると回答しておりました。医療者に望むことについて、医師には 48.2%、看護師には 32.4%より一層改善して欲しいという声が聞かれました。（図 1・図 2 参照）

図 1 医師へ望むこと

n=106

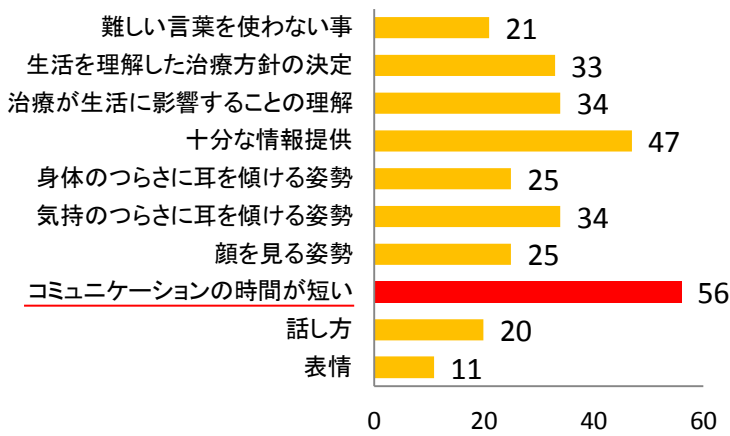
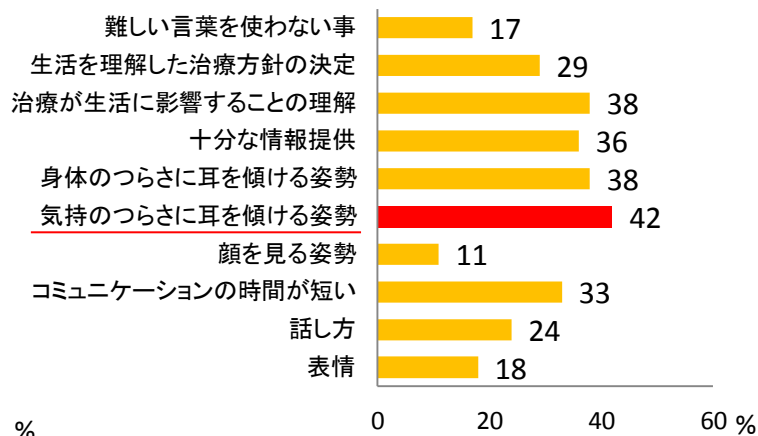


図 2 看護師へ望むこと

n=72



緩和ケアセンターでは、がん患者と家族の QOL 向上を目標に、今後も継続して患者の声に耳を傾けていきたいと考えております。

皆様方のご協力なしには、青森県立中央病院の緩和ケアの普及の向上は望めません。ご多忙とは思いますが、今後ともよろしくお願い申し上げます。

なお、本調査の結果はがん診療センター会議で報告した内容を一部抜粋したものになります。詳細につきましては、がん診療センター会議資料、または緩和ケアセンターにお問い合わせ頂きますようお願い致します。